

要請番号 (JL30623B18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボリビア	F201 観光		個別	交替 2代目	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

開発企画省公共投資海外金融次官室

2) 配属機関名 (日本語)

サマイパタ市役所

3) 任地 (サンタクルス県サマイパタ市) JICA事務所の所在地 (ラパス県ラパス市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで約 5.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ボリビア第二の都市サンタクルスから南西に約120km、アンデス山脈の山麓に位置するサマイパタ市は、ボリビアで数少ないユネスコ世界遺産(文化)に登録されているサマイパタの砦(とりで)をはじめ、近隣にはアンボロ国立公園を有する同県の観光重要拠点である。また、気候のよさから保養地としても知られ、外国人観光客も多い。配属先となるサマイパタ市役所は、雇用促進、文化・遺産の継承、森林保護等の事業を運営しているが、最近では市内の環境美化活動やスポーツを通じた青少年の健全育成にも力を入れている。2018年から2020年にかけて、観光隊員が派遣されていた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

サマイパタ市はサマイパタの砦をはじめ、遺跡や美しい自然環境を有しているものの、そのポテンシャルを十分には発揮できていないと言えない。そこで、サマイパタ市役所の観光開発・保護を担当する部署では持続可能な形での観光開発を推進したく、地域住民を巻き込んだコミュニティ・ツーリズムの促進、地域における新たな観光地の開発、既存の観光地の高付加価値化に関しての助言を求めている。また、サマイパタにおける観光の特色として文化遺産のツアーがあるため、文化財保護に関しても可能であれば助言を得たいとして、本要請提出に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚と協力して以下の活動を行う。

- サマイパタ市の今後の観光戦略のための既存の観光資源の調査・分析の実施支援を行う。
- サマイパタ市の既存の観光資源をプロモーションするためのマーケティング、文化財保護の側面での助言を行う。
- 新規の観光ルートの提案や持続可能なツアーの提案、ガストロノミー・ツーリズムに関する提案など、新規観光素材の発掘に関する支援・助言を行う。
- サマイパタ市が企画する研修等への助言を行い、サービスの質向上に貢献する。
- 地域住民のニーズや懸念点をヒアリングし、住民参加型観光への助言を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

オフィス、机、事務用物品等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

マーケティング担当(経験年数10年)

観光・文化担当(経験年数20年)

文化財保護担当者:2名(経験年数18年、8年)

活動対象者:

地元住民、観光業者、ガイド、学生等

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はスペイン語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：()

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験)3年以上 備考：配属先要望

[汎用経験]：

・観光開発・観光マーケティングの知識・経験

[参考情報]：

・遺跡保護に関する活動経験があればなお良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(10～25℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

【特記事項】

就業時間:8時～18時(12時～14時はお昼休憩)